

第8章 地震防災対策への課題

1. 地震防災対策の考え方

地震防災対策は大きく3つに分けて考えられる。すなわち、

- ・抑止力向上：災害を引き起こす事象が発生した時に、地域社会が受ける被害をなくす、あるいは被害を抑える対策
- ・軽減力向上：地域社会が被害を受けた時に、その拡大(二次被害)を防ぐための対策
- ・復旧力向上：被害を受けた地域社会の速やかな復旧を可能とするための対策

である。地域防災計画で言えば、概ねそれぞれが、災害予防対策、災害応急対策、災害復旧・復興対策に対応する。

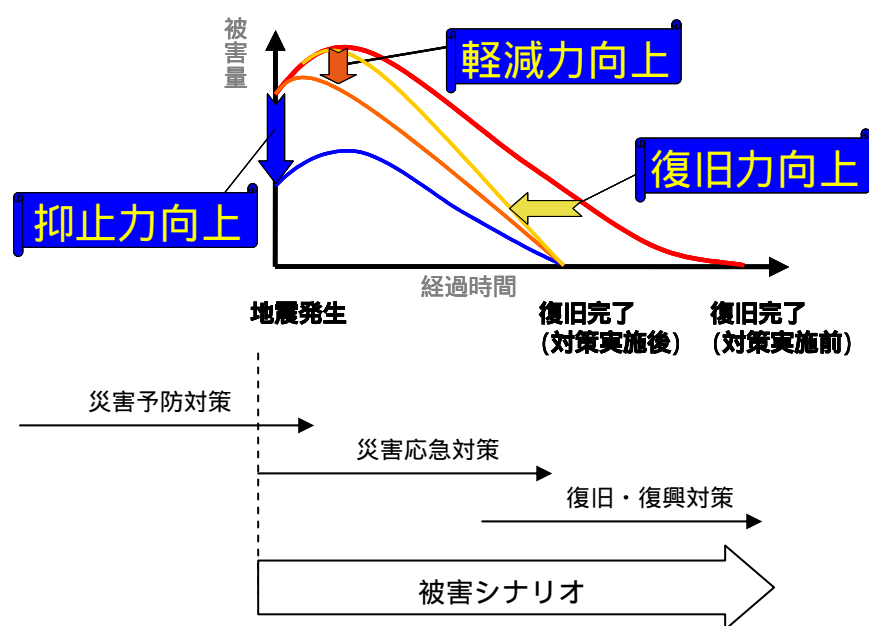


図 8-1-1 地域防災対策のイメージ

また、地震防災対策を実施するにあたっては、様々な考え得る対策の中から、より効果の大きい対策、大きな被害が発生する可能性があるところを対象とした対策など、限られた予算のもとでの優先度を考慮することが重要である。

このような考え方を背景として、前章までに整理した地震被害想定結果および災害シナリオに基づき、地震防災対策上の課題を抽出した。また、今回実施した県内市町村へのアンケートでは、平成15年7月の宮城県北部連続地震等を経て各市町村が考える防災課題や「平成15年度版みやぎ震災対策アクションプラン」への取り組み姿勢も明らかになっており、これらも整理して課題として取りまとめた。